

<講師概略>

いまいし けいた
今石 佳太氏

(兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科 客員研究員)



芦屋市消防本部救助隊長、救急隊長等を歴任し、消防・救助の現場で活躍。阪神・淡路大震災では最前線の現場活動を通して、災害に強いまちづくりの必要性に強い意欲を持ち、平成14年から芦屋市防災対策課へ出向し地域防災対策に尽力。

東日本大震災、熊本地震、西日本豪雨災害では、被災地市町村の災害対策本部の運営支援にあたり、平成30年4月から令和3年4月まで、熊本県益城町初代危機管理監として災害復興、防災対策に取り組み、令和4年4月から現職に至る。

【経歴】

- 昭和54年4月：芦屋市消防本部入所 救助隊長、救急隊長等歴任
- 平成14年4月：芦屋市役所総務部防災対策課へ出向
- 平成23年4月：芦屋市企画部市長室（秘書業務 兼 危機管理業務）室長
- 平成30年4月：熊本県益城町に初代危機管理監として赴任（派遣）
- 令和3年4月：芦屋市役所総務部コンプライアンス推進室主査
- 令和4年4月：兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科客員研究員

なかばやし ひろのぶ
中林 啓修氏

(国土舘大学防災・救急救助総合研究所 准教授)



慶應義塾大学SFC研究所上席研究員、明治大学研究・知財戦略機構研究推進員、明治大学教育企画部特別嘱託職員を歴任し、平成25年2月から平成28年3月まで、沖縄県知事公室地域安全政策課の主任研究員を務める。

平成28年4月より、阪神・淡路大震災記念人と防災未来センターの主任研究員として、実践的防災研究に取り組み、令和2年4月より現職に至る。

また、岐阜県感染症対策専門家会議の委員として、当県の感染症対策に寄与している。

【経歴】

- 平成21年5月：慶應義塾大学SFC研究所上席研究員（訪問）
- 平成21年12月：明治大学研究・知財戦略機構研究推進員
- 平成24年4月：明治大学教育企画部特別嘱託職員
- 平成25年2月：沖縄県知事公室地域安全政策課主任研究員
- 平成28年4月：阪神・淡路大震災記念人と防災未来センター主任研究員
- 令和2年4月：国土舘大学防災・救急救助総合研究所准教授